



2026年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月14日

上場会社名 北海道中央バス株式会社
コード番号 9085 URL <https://www.chuo-bus.co.jp/>

上場取引所 札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二階堂 恭仁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 安田 徹

TEL 0134-24-1111

定時株主総会開催予定日 2026年6月26日

配当支払開始予定日

2026年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	38,384	6.7	2,651	17.1	2,987	13.2	2,780	22.9
2025年3月期	35,990	6.4	2,265	93.7	2,638	80.3	2,262	140.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	1,062.96		8.9	6.9	6.9
2025年3月期	864.85		8.0	6.9	6.3

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 24百万円 2025年3月期 179百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	46,725	33,060	70.4	12,566.03
2025年3月期	39,514	29,600	74.5	11,251.17

(参考) 自己資本 2026年3月期 32,872百万円 2025年3月期 29,435百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	3,379	3,718	392	11,761
2025年3月期	2,940	727	501	12,493

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期				50.00	50.00	144	5.8	0.5
2026年3月期				60.00	60.00	173	5.6	0.5
2027年3月期(予想)								

(注) 1. 2026年3月期期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 特別配当 10円00銭

2. 2027年3月期の配当予想については、未定としております。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,700	1.8	1,600	39.6	1,900	36.4	1,200	56.8	458.71

(注) 第2四半期連結累計期間の業績予想は行っていません。

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1 社 (社名) マイラシークライフサポート (株) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	3,146,000 株	2025年3月期	3,146,000 株
期末自己株式数	2026年3月期	529,980 株	2025年3月期	529,826 株
期中平均株式数	2026年3月期	2,616,081 株	2025年3月期	2,616,322 株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日 ~ 2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	20,541	4.6	1,365	18.6	1,709	7.7	2,046	19.5
2025年3月期	19,630	2.6	1,152	272.2	1,587	166.3	1,712	369.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	706.46	
2025年3月期	591.01	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2026年3月期	34,663		24,231		69.9		8,362.95	
2025年3月期	30,207		21,739		72.0		7,502.55	

(参考) 自己資本 2026年3月期 24,231百万円 2025年3月期 21,739百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結の範囲の重要な変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善する中、緩やかに回復しました。道内の経済においては、個人消費が堅調に推移するとともに、観光需要が増加しました。

一方では、物価上昇や人手不足の状況が続いているほか、中東情勢の緊迫化による資源価格の高騰など、依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当連結会計年度の業績は、売上高は38,384百万円（前連結会計年度比6.7%増）、営業利益は2,651百万円（同17.1%増）、経常利益は2,987百万円（同13.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,780百万円（同22.9%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 旅客自動車運送事業

乗合運送事業は、人員不足により札幌地区を中心に路線の廃止、減便を実施しましたが、2024年12月1日に実施した札幌市内線などの運賃改定の効果があり、増収となりました。また、新千歳空港連絡バスにおいて、札幌都心と空港を結ぶ路線の増便や小樽と空港を結ぶ路線の新設により、増収に努めました。

貸切運送事業は、修学旅行の取り扱いが増え、増収となりました。

この結果、旅客自動車運送事業全体として、売上高は19,796百万円（前連結会計年度比4.1%増）、営業利益は970百万円（同14.5%増）となりました。

② 建設業

建設業は、道内の公共投資が底堅く推移し、民間設備投資が増加する中、受注高、完成工事高ともに増加しました。

この結果、売上高は12,496百万円（前連結会計年度比18.2%増）、営業利益は944百万円（同52.2%増）となりました。

③ 清掃業・警備業

清掃業・警備業は、新規物件を受注したことなどにより、増収となりました。

この結果、売上高は3,705百万円（前連結会計年度比5.7%増）、外注費の増加などもあり、営業利益は114百万円（同2.1%減）となりました。

④ 不動産事業

不動産事業は、賃貸料の見直しなどにより、増収となりました。

この結果、売上高は819百万円（前連結会計年度比0.4%増）、修繕費の増加などもあり、営業利益は278百万円（同10.1%減）となりました。

⑤ 観光関連事業

ニセコアンヌプリ国際スキー場は、外国人利用客が堅調で、ゴンドラなどの索道部門、飲食部門とも好調に推移しました。

ニセコ温泉郷「いこいの湯宿いろは」は、繁忙期の宿泊料金や日帰り入浴料金を改定し、増収に努めました。

小樽天狗山スキー場は、映画のロケ地となったことによる知名度向上やメディア露出による集客効果が続いております。

砂川ハイウェイオアシス館は、イベントを開催するなど集客に努めました。

ワイン&カフェレストラン「小樽バイン」は、宴会スペースを新設し、宴会プランを新たに取り入れるなどリニューアルオープンしました。

旅行業は、町長がガイドを務める地域と連携したツアーなどを実施し、増収に努めました。

この結果、観光関連事業全体として、売上高は3,154百万円（前連結会計年度比8.1%増）、修繕費の増加などもあり、営業利益は425百万円（同8.0%減）となりました。

⑥ その他の事業

物品販売業は、商品の取扱いが増加しました。自動車教習所は、普通車及び中型車の入校生が堅調に推移したほか、高齢者講習の受講者が増加しました。介護福祉事業は、入居者が増加しました。

この結果、その他の事業全体として、売上高は2,876百万円（前連結会計年度比9.1%増）、営業利益は20百万円（同560.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

資産合計は46,725百万円（前連結会計年度比18.2%増）となりました。これは、リース資産の純額が2,084百万円、有価証券が2,025百万円及び受取手形、売掛金及び契約資産が1,511百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債合計は13,664百万円（前連結会計年度比37.8%増）となりました。これは、固定負債のリース債務が1,987百万円、支払手形及び買掛金が1,201百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は33,060百万円（前連結会計年度比11.7%増）となりました。これは、利益剰余金が2,635百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末から732百万円減少し、11,761百万円（前連結会計年度比5.9%減）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益3,046百万円に減価償却費等を加減した結果、得られた資金は3,379百万円（前連結会計年度比14.9%増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の預入による支出2,475百万円、有形固定資産の取得による支出1,610百万円があったこと等により、使用した資金は3,718百万円（前連結会計年度は727百万円の資金の獲得）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

リース債務の返済による支出が245百万円、配当金の支払額が144百万円あったこと等により、使用した資金は392百万円（前連結会計年度比21.7%減）となりました。

(4) 今後の見通し

次期の連結業績予想につきましては、売上高は、建設業で減収を見込んでいることなどから、37,700百万円（前連結会計年度比1.8%減）を見込んでおります。

営業利益は、上記売上高の減少要因のほか、原材料価格の高騰や人件費の増加など費用の増加を見込んでいることから、1,600百万円（前連結会計年度比39.6%減）を見込んでおります。

経常利益は、1,900百万円（前連結会計年度比36.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、1,200百万円（前連結会計年度比56.8%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,331,309	9,521,791
受取手形、売掛金及び契約資産	4,388,376	5,899,752
有価証券	2,575,195	4,600,741
商品	19,744	21,486
原材料及び貯蔵品	209,378	233,464
未成工事支出金	81,572	80,880
その他	250,546	911,494
貸倒引当金	△4,345	△3,801
流動資産合計	17,851,777	21,265,808
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,428,174	22,005,126
減価償却累計額	△16,599,548	△16,851,214
建物及び構築物(純額)	4,828,626	5,153,912
機械及び装置	3,439,944	3,676,666
減価償却累計額	△2,848,657	△2,891,369
機械及び装置(純額)	591,287	785,297
車両運搬具	25,534,213	23,670,637
減価償却累計額	△23,938,391	△22,540,773
車両運搬具(純額)	1,595,822	1,129,863
工具、器具及び備品	1,904,204	2,015,609
減価償却累計額	△1,581,510	△1,635,112
工具、器具及び備品(純額)	322,693	380,496
土地	9,748,842	9,727,170
リース資産	910,090	3,225,218
減価償却累計額	△47,057	△277,892
リース資産(純額)	863,033	2,947,325
建設仮勘定	3,650	35,200
有形固定資産合計	17,953,954	20,159,265
無形固定資産	145,948	149,455
投資その他の資産		
投資有価証券	2,772,886	3,503,328
長期貸付金	18,841	27,421
退職給付に係る資産	375,928	562,195
長期前払費用	41,694	26,951
繰延税金資産	174,898	189,545
長期性預金	60,950	661,550
その他	124,016	186,085
貸倒引当金	△6,587	△6,597
投資その他の資産合計	3,562,629	5,150,480
固定資産合計	21,662,532	25,459,201
資産合計	39,514,310	46,725,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,722,742	2,924,167
リース債務	119,212	403,958
未払費用	447,630	464,781
未払消費税等	240,801	282,268
未払法人税等	552,449	593,051
前受金	871,681	888,798
賞与引当金	225,655	251,916
完成工事補償引当金	4,765	2,966
工事損失引当金	1,051	7,714
設備関係未払金	48,378	209,642
その他	903,159	1,027,559
流動負債合計	5,137,528	7,056,826
固定負債		
リース債務	817,878	2,805,297
繰延税金負債	448,674	226,260
退職給付に係る負債	2,509,504	2,372,131
役員退職慰労引当金	347,975	527,869
その他	651,875	676,042
固定負債合計	4,775,908	6,607,601
負債合計	9,913,436	13,664,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,100,000	2,100,000
資本剰余金	734,307	734,307
利益剰余金	27,129,336	29,765,248
自己株式	△1,220,737	△1,221,409
株主資本合計	28,742,906	31,378,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	541,575	1,127,452
退職給付に係る調整累計額	150,545	367,381
その他の包括利益累計額合計	692,120	1,494,834
非支配株主持分	165,845	187,601
純資産合計	29,600,873	33,060,582
負債純資産合計	39,514,310	46,725,010

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高		
旅客自動車運送事業営業収益	18,913,125	19,694,358
完成工事高	10,037,796	11,538,756
その他の事業収益	7,039,212	7,151,335
売上高合計	35,990,134	38,384,450
売上原価		
旅客自動車運送事業営業費	15,294,031	15,535,135
完成工事原価	8,519,886	9,806,230
その他の事業売上原価	6,259,797	6,243,535
売上原価合計	30,073,715	31,584,902
売上総利益	5,916,419	6,799,548
販売費及び一般管理費	3,651,077	4,147,858
営業利益	2,265,341	2,651,689
営業外収益		
受取利息	20,746	47,058
受取配当金	91,631	65,036
助成金収入	54,540	198,537
持分法による投資利益	179,171	24,291
その他	33,402	31,985
営業外収益合計	379,492	366,909
営業外費用		
支払利息	2,876	28,392
その他	3,639	2,927
営業外費用合計	6,515	31,320
経常利益	2,638,318	2,987,279
特別利益		
固定資産売却益	14,449	21,411
補助金収入	89,850	413,759
投資有価証券売却益	435,298	199,496
その他	535	23,118
特別利益合計	540,134	657,786
特別損失		
固定資産除売却損	185,156	64,344
固定資産圧縮損	75,444	372,269
減損損失	126,538	154,886
その他	63,349	7,394
特別損失合計	450,489	598,894
税金等調整前当期純利益	2,727,964	3,046,170
法人税、住民税及び事業税	678,305	864,164
法人税等調整額	△216,920	△620,717
法人税等合計	461,384	243,446
当期純利益	2,266,579	2,802,724
非支配株主に帰属する当期純利益	3,852	21,930
親会社株主に帰属する当期純利益	2,262,726	2,780,793

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,266,579	2,802,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△228,533	596,863
退職給付に係る調整額	253,604	216,835
持分法適用会社に対する持分相当額	△82,010	△9,948
その他の包括利益合計	△56,939	803,750
包括利益	2,209,639	3,606,474
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,206,195	3,583,507
非支配株主に係る包括利益	3,444	22,967

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,100,000	759,341	24,982,525	△1,219,934	26,621,933
当期変動額					
剰余金の配当			△115,915		△115,915
親会社株主に帰属する当期純利益			2,262,726		2,262,726
自己株式の取得				△803	△803
連結子会社の自己株式取得による持分の減少		△25,034			△25,034
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△25,034	2,146,810	△803	2,120,973
当期末残高	2,100,000	734,307	27,129,336	△1,220,737	28,742,906

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	851,710	△103,058	748,652	474,067	27,844,652
当期変動額					
剰余金の配当					△115,915
親会社株主に帰属する当期純利益					2,262,726
自己株式の取得					△803
連結子会社の自己株式取得による持分の減少					△25,034
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△310,135	253,604	△56,531	△308,221	△364,752
当期変動額合計	△310,135	253,604	△56,531	△308,221	1,756,221
当期末残高	541,575	150,545	692,120	165,845	29,600,873

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,100,000	734,307	27,129,336	△1,220,737	28,742,906
当期変動額					
剰余金の配当			△144,882		△144,882
親会社株主に帰属する当期純利益			2,780,793		2,780,793
自己株式の取得				△671	△671
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,635,911	△671	2,635,239
当期末残高	2,100,000	734,307	29,765,248	△1,221,409	31,378,146

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	541,575	150,545	692,120	165,845	29,600,873
当期変動額					
剰余金の配当					△144,882
親会社株主に帰属する当期純利益					2,780,793
自己株式の取得					△671
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	585,877	216,835	802,713	21,755	824,468
当期変動額合計	585,877	216,835	802,713	21,755	3,459,708
当期末残高	1,127,452	367,381	1,494,834	187,601	33,060,582

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,727,964	3,046,170
減価償却費	1,460,473	1,567,076
減損損失	126,538	154,886
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	848	△534
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,000	26,260
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△26,841	△19,728
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,808	10,876
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1,516	179,894
受取利息及び受取配当金	△112,378	△112,094
支払利息	2,876	28,392
持分法による投資損益 (△は益)	△179,171	△24,291
固定資産除却損	184,911	63,629
固定資産売却損益 (△は益)	△14,205	△20,696
投資有価証券売却損益 (△は益)	△381,948	△192,102
補助金収入	△89,850	△413,759
固定資産圧縮損	75,444	372,269
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△220,658	△1,511,381
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△57,521	△25,135
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,978	△382,981
仕入債務の増減額 (△は減少)	△195,180	1,201,425
未払費用の増減額 (△は減少)	△1,318	17,112
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△185,237	42,444
前受金の増減額 (△は減少)	204,991	17,117
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△98,631	124,400
その他	6,844	△26,967
小計	3,228,263	4,122,283
利息及び配当金の受取額	112,954	114,483
利息の支払額	△2,858	△27,589
法人税等の支払額	△398,053	△830,126
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,940,306	3,379,050
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△484,857	△2,475,335
定期預金の払戻による収入	471,426	452,045
有価証券の取得による支出	△200,130	△701,643
有価証券の償還による収入	700,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△1,372,012	△1,610,833
有形固定資産の売却による収入	27,273	31,202
無形固定資産の取得による支出	△40,258	△92,364
固定資産取得のための補助金収入	103,366	159,642
投資有価証券の取得による支出	△679,072	△267,622
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,174,612	597,567
貸付けによる支出	△9,986	△12,372
貸付金の回収による収入	2,290	3,023
その他	34,702	△2,018
投資活動によるキャッシュ・フロー	727,355	△3,718,709

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△47,979	△245,795
自己株式の取得による支出	△803	△671
子会社の自己株式の取得による支出	△335,000	—
配当金の支払額	△115,915	△144,882
非支配株主への配当金の支払額	△1,700	△1,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△501,398	△392,550
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,166,262	△732,208
現金及び現金同等物の期首残高	9,327,158	12,493,420
現金及び現金同等物の期末残高	12,493,420	11,761,212

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の重要な変更に関する注記)

介護福祉事業を営む「マイラシーライフサポート(株)」を、当社及び(株)泰進建設が2025年4月1日付で設立したことに伴い、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、乗合旅客自動車運送事業をはじめとする旅客自動車運送事業を基軸に、建設、清掃・警備、不動産、観光など地域に密着した様々な事業を積極的に展開しております。

したがって、当社グループは、事業内容を基礎とした事業の種類別セグメントから構成されており、「旅客自動車運送事業」、「建設業」、「清掃業・警備業」、「不動産事業」、「観光関連事業」及び「その他の事業」の6つを報告セグメントとしております。

また、「その他の事業」の介護福祉事業を営むマイラシーライフサポート(株)を、当社及び(株)泰進建設が2025年4月1日付で設立しております。

報告セグメントにおける各事業区分の事業内容は、次のとおりであります。

- (1) 旅客自動車運送事業……乗合旅客自動車運送事業、貸切旅客自動車運送事業
- (2) 建設業……土木建築工事の請負及び設計監理
- (3) 清掃業・警備業……建物施設総合管理、警備保障
- (4) 不動産事業……土地建物の賃貸、販売及び売買の仲介
- (5) 観光関連事業……スキー場、ホテル業、観光施設業、旅行業、飲食業
- (6) その他の事業……公衆浴場業、介護福祉事業、物品販売業、自動車教習所、情報記録物製造業

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	旅客自動車 運送事業	建設業	清掃業・ 警備業	不動産事業	観光関連 事業	その他の 事業	合計		
売上高									
外部顧客に対する売上高	18,913,125	10,037,796	1,929,414	463,037	2,906,736	1,740,024	35,990,134	—	35,990,134
セグメント間の内部売上高又は振替高	101,439	538,222	1,577,343	353,267	10,376	895,896	3,476,547	△3,476,547	—
計	19,014,564	10,576,019	3,506,758	816,305	2,917,113	2,635,921	39,466,681	△3,476,547	35,990,134
セグメント利益	848,125	620,533	116,859	310,202	462,309	3,037	2,361,067	△95,725	2,265,341
セグメント資産	13,129,632	4,448,227	1,394,965	5,730,400	3,675,125	1,153,003	29,531,354	9,982,956	39,514,310
その他の項目									
減価償却費	1,044,762	42,543	28,176	169,374	174,300	52,520	1,511,679	△51,205	1,460,473
減損損失	13,951	1,475	—	84,545	5,448	1,755	107,175	19,363	126,538
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,577,786	44,230	35,347	387,905	329,903	56,487	2,431,661	△124,868	2,306,792

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	旅客自動車 運送事業	建設業	清掃業・ 警備業	不動産事業	観光関連 事業	その他の 事業	合計		
売上高									
外部顧客に対する売上高	19,694,358	11,538,756	1,942,673	462,987	3,144,538	1,601,136	38,384,450	—	38,384,450
セグメント間の内部売上高又は振替高	102,560	958,169	1,763,274	356,452	9,889	1,275,682	4,466,029	△4,466,029	—
計	19,796,919	12,496,925	3,705,947	819,439	3,154,428	2,876,818	42,850,479	△4,466,029	38,384,450
セグメント利益	970,756	944,685	114,348	278,792	425,163	20,066	2,753,813	△102,123	2,651,689
セグメント資産	15,204,354	7,056,551	1,452,315	6,211,618	4,318,524	1,405,800	35,649,164	11,075,845	46,725,010
その他の項目									
減価償却費	1,130,767	43,235	30,666	175,166	209,916	52,955	1,642,707	△75,631	1,567,076
減損損失	50,741	—	—	59,734	50,909	954	162,339	△7,453	154,886
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,351,501	46,902	67,233	363,475	623,936	37,941	4,490,990	△176,477	4,314,513

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに帰属しない全社資産であります。
- (3) 減価償却費、減損損失の調整額は、未実現損益の調整額であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、未実現損益の調整額であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報の注記)

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
1株当たり純資産額	12,566.03円
1株当たり当期純利益	1,062.96円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

項目	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	33,060,582
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	187,601
(うち非支配株主持分(千円))	(187,601)
普通株式に係る純資産額(千円)	32,872,980
普通株式の発行済株式数(株)	3,146,000
普通株式の自己株式数(株)	529,980
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	2,616,020

2. 1株当たり当期純利益

項目	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,780,793
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,780,793
普通株式の期中平均株式数(株)	2,616,081

(重要な後発事象の注記)

記載すべき事項は、ありません。